

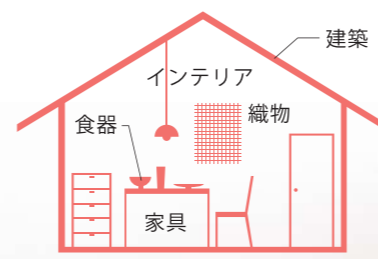
空間造形学科

DEPARTMENT OF
SPACE DESIGN

KOMAZAWA WOMEN'S UNIVERSITY
FACULTY OF HUMANITY AND SCIENCE

“くらしの環境”をトータルに提案できる「リビングデザイナー」を目指します

食べる、遊ぶ、学ぶ、働く、くつろぐ、寝る、といったくらしの環境をトータルに考えること。それらをバラバラではなく、お互いに関わりあうものとして捉え、デザインすることが、私たちのくらしをより快適に、より豊かに、そしてより楽しくするものと考えます。建築、インテリア、家具、食器、織物などは、それぞれが密接に関連しあってひとつの空間をつくっています。空間造形学科の学生は、そうした私たちの“くらしの環境”をトータルに“デザイン”する人、「リビングデザイナー / Living Designer」になることを目指しています。



建築、インテリアデザインとともにインテリアプロダクト（家具・食器・織物など）を学び、わたしたちの“くらしの環境”をトータルに提案できる「リビングデザイナー」を目指します。

空間造形学科の6つの特徴

1. トータルに学べる
建築やインテリアデザインを中心に、家具、食器、織物などを総合的に学びます。わたしたちの“くらしの環境”を幅広い視点で捉えながら、デザインやものづくりを基礎からやさしく学ぶことができます。

2. だれでも学べる
文系や理系の垣根をなくし、数学や理科が苦手な人でも建築やインテリアデザインを学ぶことができます。少人数制により、スケッチや製図などの授業から進路相談まで、きめ細かく対応しています。

3. 社会とつながる
多くの教員はプロの建築家やデザイナーで、実践的な授業を行っています。建設現場の見学会やボランティア活動、デザインコンペや展示会への参加などの学外活動を通して積極的に社会とかわり、将来幅広い分野で活躍する下地をつくります。

4. 資格につながる
必要な科目を取得することで、卒業と同時に二級建築士の受験資格が得られます。またインテリアコーディネーター資格の対策授業を行っており、在学中の合格を目指しています。他にも商業施設士、色彩士、福祉住環境コーディネーターなど、さまざまな建築・インテリアの資格について、授業のなかでサポートしています。

5. 仕事につながる
3年生の夏休みに学外実習（インターンシップ）を行っています。建築・インテリアの関連企業で約2週間研修し、実際の社会で働くことを体験します。また“くらしの環境”をトータルに捉えることで、卒業後の就職先も住宅・インテリアに関連する、幅広い分野へ拡大しています。

6. 充実した施設
「住生活館」という独立した学科専用の建物には、天井の高い製図室やモデルハウスのような住生活体験室などがあります。建築、インテリアデザイン、家具、陶芸、織物のそれぞれについて、実習室や工房などの専用施設があります。コンピューター製図（CAD）室は2部屋あり、授業外の自習にも活用しています。



ARCHITECTURE



INTERIOR DESIGN



INTERIOR PRODUCT



リビングデザイナーへのSTEP

1年

数学や美術などが苦手でも大丈夫！「基礎数学」「基礎物理」をはじめ、「デザイン基礎」や「製図の基礎」など多くの基礎科目が用意されており、安心して学べます。

基礎ゼミ/製図

基礎ゼミ/雪山体験

基礎からしっかり学ぶことができるので、1年経つころにはきれいな図面が描けるようになりますよ！

2年

建築やインテリアなど空間デザインの授業を中心に、家具・食器・織物などの授業まで自由に学びます。

建築士/習熟

自分の考えたものをカタチにする実習も増えてくるので、授業が面白くなってきます。

学外実習

TVスタジオ見学の様子。実際の現場を直接肌で感じることができるので、とてもためになりました！

3年

リビングデザインコースと建築デザインコースに分かれ、専門性を深めていきます。夏休みには、「学外実習」（インターンシップ）で実際の仕事を体験します。

リビングデザインコース

自分の学びたい分野に従ってコースを選択します。

4年

ゼミに所属し、4年間の学習の総まとめとして、研究や制作に打ち込みます。また、卒業した年に受験できるように、二級建築士試験対策講座も開いています。

卒業制作

ゆるやかなコース制で横断的に学ぶことのできるカリキュラム。自分の興味に合わせて学べますよ。

他大学と競う卒業設計コンクールにて、2年連続入賞を果たしています！

充実の施設

インテリアデザイン実習室

おしゃれな教室が想像力をかきたてます♡

陶芸実習室

施設をフル活用してリビングデザイナーを目指そう！

製図室

自習でも使っています。

CAD室

暮らしの環境を肌で感じます！

住生活体験室

ロクロを回せば不思議と心も落ち着く…

学生の1日

空間造形学科の学生はどんな1日を送っているの？ そんな疑問に応えようと、3年有賀浩美さんの1日に密着してみました。

私の1日はこんな感じですよ♡

9:00- 《設計製図演習》
先生と話し合いながらスケッチを重ね、自分の考えを形にしていきます。パソコンに向かうだけでなく、自分の手を動かして作品を作るのが楽しいです！

9:00- 《昼休み》
忙しい合間にみんなでおしゃべりしながら楽しむランチは、大切な息抜きになります。学食は友達とたけなで、先生との触れ合いの場もあるんです。

12:20- 《陶芸実習》
最初は苦手だった陶芸も、今では一番の楽し授業です。実際に使うカップやお皿などの身近なものを、実際に自分でデザインして作れるのが魅力です！

13:00- 《研究室訪問》
先生との距離が近いので、授業のことでなくても、何でも気軽に相談できるのがいいですね。いっしょにお茶を飲んだりしながら、いろんな話を聞かせてくれますよ！

16:20- 《地元インテリアショップでのアルバイト》
実際にお店に立ってお客さんと接しながら、自分自身も少しずつ勉強しています。ものづくりが大好きな自分を感じられるようになってきました！

18:00-